

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年8月7日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年8月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機常用系空調設備の冷却器(13B)圧縮機(A)の冷媒漏えいについて】 協力企業作業員が、5号機常用系空調設備の冷却器(13B)圧縮機(A)の現場パトロール時に、配管外表面の凍結を確認したことから、後日、当該圧縮機(A)の冷媒回収作業を行ったところ、充填した量の冷媒が回収出来なかったことから冷媒が漏えいしていたことを確認。 なお、常用系空調設備については、予備機があることから設備への影響はない。 また、冷媒漏えいについては、福島県相双地方振興局へ報告済み。</p>	GⅢ	8月1日
2	<p>【No. 71サブドレンピット水位計の不具合について】 当社運転員が、免震重要棟集中監視室において、「No. 71サブドレンピット水位計 故障」警報が発生し、当該ピットの水位計の指示が変動していることを確認。 現場確認の結果、当該ピットの周辺に異常がないこと、周辺のサブドレン水位に有意な変化がないことを確認したことから、水位計の不具合と判断。 今後、水位計を交換予定。なお、水位計の交換までは、パトロールにて1日/回、ピットの実水位を確認する。</p>	GⅢ	8月4日